

## インタラクティブ&ショートオーラルセッション

### カメラレディ原稿作成にあたって

第 22 回画像センシングシンポジウムでは、電子版論文集を発行します。そのため、インタラクティブ&ショート オーラルセッションの著者の皆様は、電子版論文集用カメラレディ原稿（フルレンクス原稿フォーマット）をご準備していただくことになります。

- (1) ページ数： 電子版論文集用カメラレディ原稿 4～8 ページ
- (2) フォーマット： 原稿のサンプルを参照して下さい。
- (3) 提出期限： **2016 年 3 月 24 日 (木) 正午**
- (4) 提出方法： 電子投稿 (<http://ssii.jp>)

カメラレディ原稿の書き方：

以下の 5 項目 の内容を明確に含め、分かりやすく記載してください。

- ① 提案の骨子
  - ② 背景・課題・従来技術  
提案技術が解決する課題と位置付け，特に従来技術との関係を明確化する。
  - ③ 提案技術のコンセプト/原理/セールスポイント  
どこが有用であるのか？/どこに優位性があるのか？何が新しいのか？などを明確に主張し，提案技術の原理を記述する。また提案技術の前提条件/制約条件なども明確化する。
  - ④ 評価方法および評価結果  
課題が解決できる基準を明確にし，実験結果の具体的な数値などを提示する。
  - ⑤ 提案技術の効果  
提案技術により，本質的に何が良くなったのか/新たな知見は何なのかなどを簡潔に書きまとめる。
-